

上福岡七夕まつり熱中症対策ガイドライン

1 はじめに

近年、気候変動等の影響により、祭り当日の熱中症リスクが高まっています。熱中症は、正しい知識を身につけることで、その発生及び重症化を防ぐことができます。本ガイドラインは、上福岡七夕まつりに参加される団体及び来場者の方々が安心して参加できるよう、作成しております。

2 熱中症の発生及び重症化を防ぐために

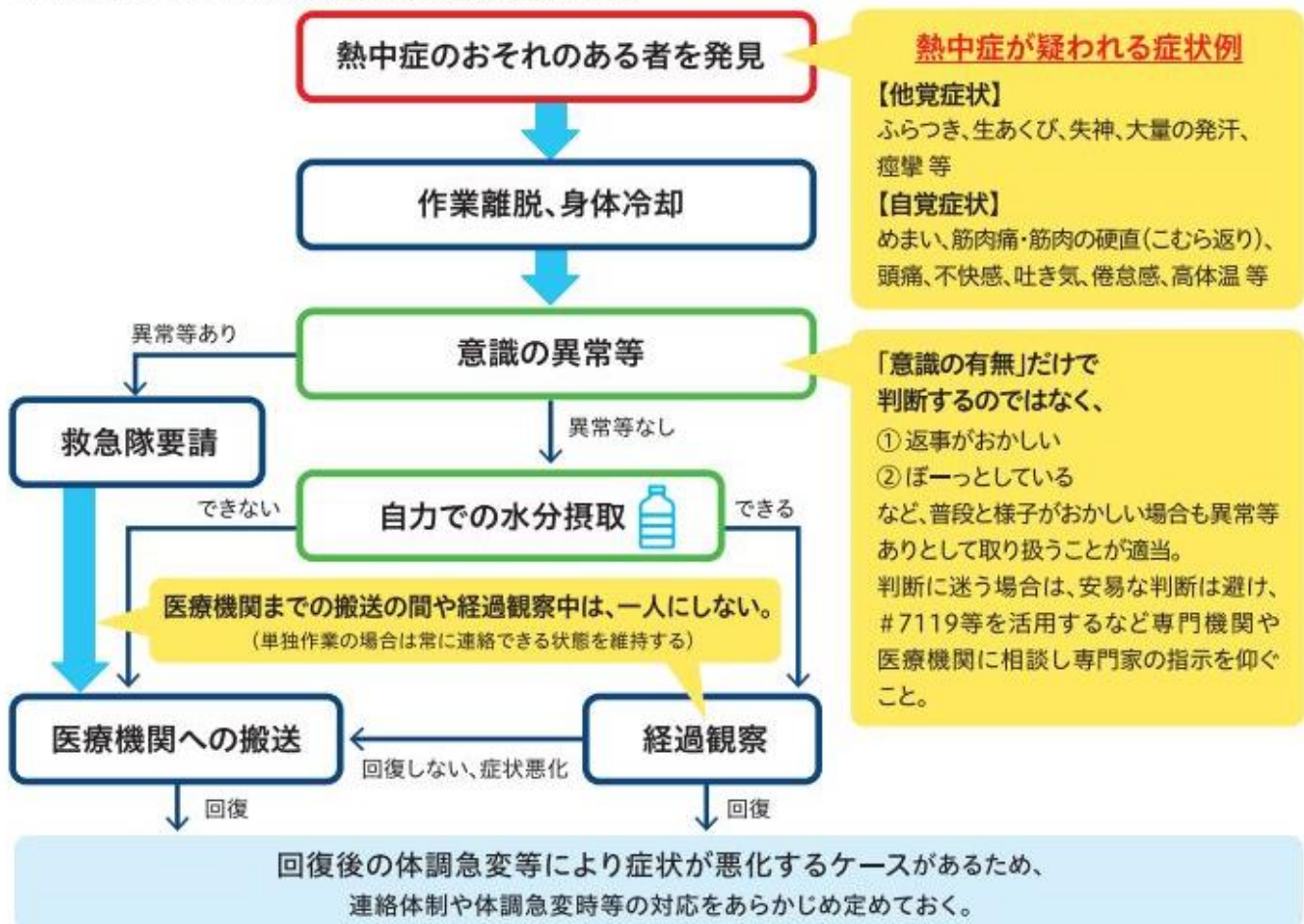
以下のチェックリストに沿って、各団体の参加者及び来場者へ対策を講じてください。

【参加団体者向け熱中症対策チェックリスト】

全体共通	☐	団体関係者の中に体調不良者がいた場合、体調不良者は祭りに参加させません。
	☐	団体関係者へ水分補給及び休息時間の確保を徹底します。
	☐	特に熱中症のリスクが高い高齢者及び子ども等には十分に配慮し、水分補給や休息を適宜促します。
	☐	祭りの来場者に対しての熱中症対策として、水分補給及び休息のアナウンスを行います。
	☐	団体関係者が気温31度以上の環境下で、連続して1時間以上の作業を実施する場合は、必ず休息時間を設け、水分補給や身体を冷やすことを促します。
	☐	関係者へ本ガイドラインの内容を必ず伝え、関係者全員の共通認識で熱中症対策を講じます。
設営部会	☐	熱中症により倒れた人がいた場合、速やかに本部にいるスタッフへ報告すると同時に、裏面の「熱中症のおそれのある者に対する処置の例」に沿って、処置を講じます。
	☐	ハード面における熱中症対策として、スポットクーラー、扇風機、ミストシャワー等の対策機器を適宜設置します。
催事部会	☐	ステージ等出演者が休息時間を確保できるよう出演時間の配分を行います。
	☐	ステージ出演者及び観覧者へ水分補給及び休息時間を確保するよう適宜アナウンスを行います。
	☐	出店関係者が、長時間の勤務にならないように、ローテーションを組むことや必要に応じ、販売時間中の休息時間を設けるなどの対策を講じます。
	☐	順番待ちの購入者の列が滞留しないように、商品の提供時間の改善などの熱中症対策を店舗ごとに実施します。
竹飾り部会	☐	準備段階、掲出時の熱中症対策を各団体で講じるよう、出展者説明会で注意喚起を行います。
	☐	酷暑の中における審査、表彰式対応となるため、水分補給等の休息をとるよう時間配分するとともに、アナウンスを行います。

熱中症のおそれのある者に対する処置の例 フロー図 1

※これはあくまでも参考例であり、現場の実情にあった内容にしましょう。



出

3 おわりに

以上のガイドラインを遵守して、安全・安心な上福岡七夕まつり開催のためにご協力をお願いします。

熱中症を他人事と捉えず、上福岡七夕まつりに参加される皆さままで対策を実施しましょう。

【参考】

熱中症による令和7年度の救急搬送人員100,510人であり、死亡者数117人です。

(出典：消防庁「令和7年(5月～9月)の熱中症による救急搬送状況」)